

4月
第2日曜日

令和6年度 交流農園「援農・野菜栽培塾」実習予定・記録・利用報告
兼七ツ塚ファーマーズセンター交流農園及び農機具倉庫管理に関する利用報告

実施の日時	令和 6 年 4 月 14 日 (日)	変更日
当日の天候	晴天・晴のち曇り・曇り・小雨模様	気温(度)・湿度(%)
当日の参加者		参加人員 合計 名/

圃場での作業内容(当日の圃場作業の段取りと作業内容の説明)		変更の場合の記録
① ストレッチ体操	圃場(倉庫前)でストレッチ体操をします。	
② 全体ミーティング	当日の作業内容を説明し、確認します。	
③ 圃場作業を行う	圃場内の除草作業から始まります。	
■ 枝豆の床作りと種蒔 2 畝	<ul style="list-style-type: none"> ・苦土石灰、牛糞、化成888(薄め)を散布し耕土 ・畝幅70cm、通路80cm、黒マルチ9230を張る ・1畝に種は1穴に2粒の種を蒔き、薄く覆土(1畝分) ・ダイアジンを散布し散水の上寒冷紗はベタ掛けする ・残り1畝は、次回の種蒔とする 	
■ ほうれん草の床作りと種蒔 半畝	<ul style="list-style-type: none"> ・苦土石灰(多め)、牛糞、化成888、ダイアジンを散布し耕土 ・畝幅70cm、高さ5~10cmの床を作る(マルチなし) ・半畝に種は3条の筋蒔き(3cm間隔)とし、薄く覆土する ・散水の上、寒冷紗をベタ掛けする ・残り半畝は、次回の種蒔とする 	
■ 春菊・チンゲン菜・こかぶの床作りと種蒔 各半畝	<ul style="list-style-type: none"> ・牛糞、化成888、殺虫剤ダイアジンを散布し耕土 ・畝幅70cm、通路80cm、黒マルチ9520を使用 ・種は1穴に3粒蒔き、薄く覆土する ・散水の上、寒冷紗をベタ掛けする 	
■ 小松菜の種蒔	<ul style="list-style-type: none"> ・残り半畝につき ・種は3条の筋蒔き(3cm間隔)とし、薄く覆土 ・散水の上、寒冷紗はベタ掛けする 	
■ 管理と収穫	<ul style="list-style-type: none"> ・ベタ掛けされている寒冷紗は、トンネル掛けにする ・のらぼう菜と菜花は、摘み取り収穫 	
③ 終了ミーティング	次回の作業予定の確認と質問対応	
④ 使用農機具の洗浄	(使用した農機具の洗浄と格納)	
⑤ 次回への申し渡し (気づき点・意見・提案)	次回実習の出欠確認	

当日圃場で使用する農機具・肥料・資材・薬品類(数量は人員・圃場作業で違う)						変更の場合の記録		
準備する道具 (人員・作付で異なる)	リヤカー	1	一輪車	2	鍬	6	スコップ	
	鋤簾(おかめ)	4	草かき		ネジリ鎌	6	レイキ	2
	テミ		バケツ	6	野菜箱	1	ジョウロ	1
	バカ棒	○	耕運機	1	圧縮消毒器		竹ぼうき	
	化成肥料	○	苦土石灰(圃場)	○	穴あきパンチ		黒丸	20
	稲わら	—	弓(圃場)	○	ハサミ	2	包丁	
	黒マルチ	○	殺菌剤	—	寒冷紗	○	パオパオ	—
	巻尺	○	ロープ	○	殺虫剤 <small>ダイアジン</small>	○	ポリタンク	2
	三角ホー	1	プリンカップ	○	牛糞	○	鎌	1

作成者 □ 市役所 ■ 援農の会

2021.03 NPO法人日野人・援農の会 研修・実験農園 指定用紙
七ツ塚ファーマーズセンター農機具倉庫管理指定用紙(2021.04 改定)